

# 登下校時における子供の安全指導

## 「子ども110番の家・車」について

### 1 経緯

**市P連合同研修会での要望 9月3日**

- 『子ども110番の家・車』の有効性、犯罪抑止力がある。
- 会長より、「PTA全員の防犯意識を高め、110番の家・車に登録して欲しい」という発言。

**第1回登下校見守り連絡会での協議より 9月11日**

- 『子ども110番の家・車』の有効性、犯罪抑止力がある。
- 他県の事例で、110番の車のステッカーを貼ってあり犯罪抑止力に効果的だと感じた。
- 子ども110番のとしてステッカーを貼って犯罪抑止力を高めることは有効であり、検討して行くが良い。と警察より助言を受ける。

**校長会 11月8日 市P連 11月28日**

- 『子ども110番の家・車』についての説明（校長会）
- 『子ども110番の家・車』についての説明及び協議（市P連）

**要望書提出 12月18日**

- 『子ども110番の家・車』についての説明（校長会）
- 『子ども110番の家・車』についての説明及び協議（市P連）

**『通学路緊急合同点検』点検結果より**

- 子ども110番の家・車の強化が必要な箇所、22箇所（56箇所中）。

**登下校時の子供の安全確保に関する関係関係会議「登下校防犯プラン」より 【下図参照】**

- 『4. 多様な担い手による見守り活性化』（3）「子ども110番の家・車」への支援

**児童・生徒の声**

- 子ども議会、市長との対話会で児童・生徒より、防犯のまちづくりに関する意見

【参照】

### 登下校防犯プランの概要

登下校時における子供の安全の課題

(1) 子供の被害は登下校、特に下校時(15～18時)に集中  
犯罪件数が減少中、ほぼ横ばいで推移

(2) ①既存の防犯ボランティアの高齢化、②共働き家庭の増加  
→ 「地域の目」が減少、「見守りの空白地帯」が生じている  
⇒ 登下校時における総合的な防犯対策の強化が急務

子供(13歳未満)が被害者となる身体犯の発生状況  
(土日除く、道路上での事業に際す)(127～29年累計)

**2. 通学路の合同点検の徹底及び環境の整備・改善**

- (1) 通学路の防犯の観点による緊急合同点検の実施、危険箇所に関する情報共有
- (2) 危険箇所の重点的な警戒・見守り
- (3) 防犯カメラの設置に関する支援、防犯まちづくりの推進

**1. 地域における連携の強化**

- (1) 登下校時における防犯対策に関する「地域の連携の場」の構築
- (2) 政府の「登下校防犯ポータルサイト」による取組の支援

警察    学校    放課後児童クラブ等

自治体

地域住民    保護者

**3. 不審者情報等の共有及び迅速な対応**

- (1) 警察・教育委員会・学校間の情報共有
- (2) 地域住民等による効果的な見守りや迅速な対応に資する情報の提供・発信
- (3) 放課後児童クラブ・放課後子供教室等の安全対策の推進

**4. 多様な担い手による見守りの活性化**

- (1) 多様な世代や事業者が日常活動の機会に気軽に実施できる「ながら見守り」等の推進
- (2) スクールガードの養成、防犯ボランティア団体の活動等の支援
- (3) 「子供110番の家・車」への支援等

**5. 子供の危険回避に関する対策の促進**

- (1) 防犯教育の充実
- (2) 集団登下校、ICタグ、スクールバス等を活用した登下校の安全確保の推進

## 2 仕様

- (1) イメージ 別添 (A5 or A4)
- (2) 価格 600円以下 (見込み)
- (3) 枚数 約1,000枚

## 3 要求額

818千円

○需用費 消耗品費 プレート 500枚×435円(単価) = 217,500円  
ステッカー 1000枚×600円(単価) = 600,000円

## 4 他市の状況 (子ども110番の車について)

埼玉県防犯協会連合会 … 把握していない  
埼玉県防犯交通安全課 … 把握していない  
埼玉県保健体育課 … 「子ども110番の家」の取組132校 車は把握していない。  
深谷警察生活安全課 … 把握していないが、近隣市町では見かけない。

※公用車を利用して「子ども110番の車」の取組をしている自治体はある。

「ヤクルト」「コープ」「トラック協会」等が独自で、または警察や行政と協力して行っている。

※市民も参加しての「子ども110番の車」の取組は上越市が行っている。

登録台数 (平成28年度3月末)

市民	2175台	
事業者	1016台	
市公用車	289台	
市職員	287台	計 4877台

## 5 デザイン案 (イメージ)



## 6 今後の流れ

「子ども110番の車」の仕組み作り



ステッカー作成・配布



保護者  
(各学校)

## 7 課題

- 仕組み作りに当たり、慎重にしたい
- 車の登録にするか人の登録にするか
- 青色防犯パトロールとの棲み分け (警察の指導受けている)
- 家や車の人選 (教員・市職員・PTA役員・市役所公用車等)